

GSM 協会が 2009 年モバイル・アジア・コンGRESSの豪華なスピーカー陣を発表

第 4 回年間アジアモバイル賞の応募受付も併せて発表

【ロンドン (英) 7 月 13 日 / PRNewswire】

GSM 協会は本日、2009 年 11 月 18 日から 19 日まで香港会議展覧中心 (Hong Kong Convention and Exhibition Centre) で開催される 2009 年モバイル・アジア・コンGRESSに、バーティエアテル (Bharti Airtel)、チャイナモバイル (中国移动)、チャイナユニコム (中国聯通)、CSL、NTT ドコモ、ソフトバンクモバイル、テレノア (Telenor)、ザイン (Zain) など世界で最も影響力のある携帯電話事業者世界最大手の最高経営責任者 (CEO) が参加して基調講演を行うと発表しました。また、モバイル・アジア・コンGRESSで贈呈される 2009 年アジアモバイル賞の推薦受付についても併せて発表しました。

GSM 協会の Michael O'Hara 最高マーケティング責任者 (CMO) は次のようにコメントしています。「モバイル・アジア・コンGRESSでは、携帯電話事業者、ならびにより広範なアジアのモバイルエコシステムの主だった関係者が一堂に会して、モバイルの未来を形成するビジョンと戦略を共有します。これらの企業幹部が当協会の会議プログラムに参加されることをうれしく思います。モバイル・アジア・コンGRESSの参加者は、これらの基調講演者がもたらす視野と鋭い洞察に学べる点があるでしょう。」

モバイル・アジア・コンGRESSへの出席予定がこれまでに確認された基調講演者は次の通りです。

- Manoj Kohli バーティ・エアテル社長兼 CEO
- 王建国 (Wang Jianzhou) チャイナモバイル会長兼 CEO
- 常小兵 (Chang Xiaobing) チャイナユニコム会長兼 CEO
- Tarek Robbiati CSL リミテッド CEO
- 山田隆持 (Ryuji Yamada) NTT ドコモ社長兼 CEO
- 孫正義 (Masayoshi Son) ソフトバンクモバイル会長兼 CEO
- Jon Fredrik Baksaas テレノアグループ社長兼 CEO
- Saad Al Barrak 博士 ザイングループ CEO

業界のリーダーを集めて 2 日間にわたって開催されるこの招待者限定のイベントには、世界各地からモバイル業界の上級経営幹部約 1,000 人が参加して、アジア市場の開発に重点を置きながら、高成長市場分野、最近の話題、戦略上・技術上の重要課題について考察します。この第 6 回年次アジア会議は、主要なモバイル技術やソリューションを搭載した製品展示スペースのほか、出席者相互のネットワーク形成および事業開発に役立つ重要な機会を提供します。モバイル・アジア・コンGRESSについて詳しくはウェブサイト (<http://www.mobileasiacongress.com/>) でご覧ください。

卓越性と技術革新を称えて贈呈されるアジアモバイル賞
アジアモバイル賞は、市場の変化を促す最新の製品、サービスならびにイニシアティブをアジアのモバイルエコシステム全体から選び出してそれに注目を集め、表彰する目的で創設された賞です。

次の各部門でそれぞれ賞が贈呈されます。

- 最優秀モバイルゲーム賞
- 最優秀モバイル音楽サービス賞
- 最優秀モバイルテレビ/ビデオサービス賞
- 最優秀モバイル広告/マーケティング賞
- 最優秀モバイル企業向けアプリケーション/製品/サービス賞
- 最優秀モバイルインターネットサービス賞
- 最優秀モバイルマネーサービス賞
- 最優秀非銀行利用者層向けモバイルマネー賞
- 最優秀モバイルブロードバンド端末/デバイス賞
- グリーンモバイル賞

アジアモバイル賞は、この地域全体を代表する有力なジャーナリスト、アナリスト、学識経験者で構成される中立的な審査員団によって選ばれます。少なくともひとつ以上のアジア市場ですでに市販されているモバイル製品またはサービスを提供し、その価値連鎖内にある企業であれば自由に応募できます。2008年度の受賞企業は、パーティエアテル、ゲームロフト、KT、ノキア、SKテレコム、テルストラ、トータルアクセスコミュニケーションズなどでした。

2009年度アジアモバイル賞の応募締切は2009年9月15日（火曜日）です。受賞企業は11月18日（水曜日）にモバイル・アジア・コンGRESSで行われる授賞式で表彰されます。さらに、今回初めて、アジアモバイル賞の受賞企業はそのまま、名誉あるGSM協会のグローバルモバイル賞の最終候補者の列に加えられます。この賞は、2010年2月にバルセロナで開催される世界最大のモバイル業界イベント、モバイル・ワールド・コンGRESSで贈呈されます。各部門賞およびオンライン応募フォームはウェブサイト（www.asiamobileawards.com）をご覧ください。

モバイルイノベーション・グランプリ賞について

GSM協会の2010年グローバルモバイル賞の一部門として行われる2010年GSM協会モバイルイノベーション・グランプリ賞コンペティションのアジア地域予選は、11月に香港で開催されるモバイル・アジア・コンGRESSに併せて開催されます。モバイルイノベーションの「グランプリ」は、画期的な技術を用いた製品やサービスを発売している将来性のある中小企業の起業家に注目を集めることを主な目標として創設された賞です。アジア大会の開催中、この地域を代表する参加企業が様々な分野で賞を争い、携帯電話事業者とベンチャーキャピタルの上級経営幹部で構成される審査員団が審査します。アジア地域予選の総合優勝者2社は、バルセロナで開催されるモバイル・ワールド・コンGRESSに招待され、そこでモバイルイノベーション・グランプリのタイトルを争います。

GSM協会について

GSM協会（GSMA）は全世界のモバイルコミュニケーション業界の利益を代表する業界団体です。219ヶ国から約800社の携帯電話事業者のほか、より広範なモバイルエコシステムを構成する200社以上の携帯端末メーカー、ソフトウェア会社、装置プロバイダー、インターネット企業、メディア・エンタテインメント企業を結集しています。GSM協会は、モバイルコミュニケーション業界の成長を促すというすべての最終目標に向けて、会員企業のために技術革新、新事業育成、新しい事業機会の創出に努めています。詳しくはウェブサイト（<http://www.gsmworld.com>）をご覧ください。

情報出所 GSMコンファレンス・リミテッド（GSM Conference Limited）

本件問合せ先： Dorothy Fung 電話：+852-9184-6713 または Daniel Lowther 電話：
+44-7747-636-687 もしくは Richard Fogg 電話：+44-7887-845-236（いずれもGSM協会）
電子メール：Mac09@the-cc-group.com